

須恵

2013
185号
MAY

平成25年5月2日発行

発行／須恵町議会 所在地／〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL／092(932)1151(内線411議会事務局) FAX／092(933)6579

なんば しょうと? 第8回 地域の特色

上須恵祇園山笠

須恵町の地域の特色や伝統行事等を紹介いたします。そこで今回は、「上須恵祇園山笠」ってなんばしょうと?



勇壮に廻る山

山笠保存会の稲永会長と上須恵区の田原区長にお話を伺いました。

謂れ

上須恵祇園山笠は、江戸時代に疫病が流行したことから病魔退散を祈願し始まったと伝えられています。

250年前とも300年前とも言われる伝統の祭で、須恵町の無形文化財としても知られています。例年7月24日前後の最も近い日曜日に開催されます。(今年は7月21日です)

当日は、朝8時に須賀神社にて祭典が



稲永 誠二 会長

田原 敏宏 区長

行われ、9時には山が出発します。飾り山の重さは約1トンにもなりますが、100人ほどの法被姿の男たちが、「おっしょい」の掛け声とともに、交代でかつぎながら上須恵区・大島原区を勇壮に廻っていきます。沿道からは勢い水と声援が飛び、夏の日差しにも負けず熱く盛り上がります。この熱気に病魔を寄せ付けさせないという、先人の思いが受け継がれているようです。

また、飾り山の前に2体の子ども山笠が先行し、可愛らしくも一所懸命な子どもたちの姿も応援できます。

この伝統の山笠、最近では若い人の参加が増えてきているそうです。新しい息吹で、祭を地域を盛り上げていってほしいですね。

編集後記

石崎清子さん76歳が、2013 FIS マスターズ世界大会、回転で見事優勝を果たした。石崎さんは、52歳からスキーを始めた。60歳で競技スキーに参加すると登山トレニングを重ね、71歳の時にはFIS マスターズ世界選手権で世界チャンピオンに輝いた。しかし、73歳で悲劇が。練習中の転倒で、膝を骨折。腰の骨を移植する大手術を受け、4カ月入院。選手生命の危機が訪れる。「滑りたい」との熱き情熱でリハビリに励み、奇跡の復活を果たした。私も、熱き情熱を持ち続け、分かりやすい広報を目指して努力してまいります。

今村 桂子

発行責任者

議長：三角 良人

広報特別委員会

委員長：今村 桂子
副委員長：合屋 伸好
委員：百田 輝子
委員：田ノ上 真

3月定例会 主な内容

78億2千万円 平成25年度一般会計予算を可決 **2▶**

ここが聞きたい (一般質問) **8▶**

なんばしょうと? (上須恵祇園山笠) **12▶**